HUAWEI P20 lite

クイックスタートガイド

HUAWEI

はじめに

HUAWEI P20 lite をご購入いただきありがとうございます。ご使用の前やご利用中に、必ず本書をお読みいただき、正しくお使い下さい。

本書の記載について

- 本書で掲載している画面はイメージであるため、実際の画面とは異なる場合があります。
- 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。

本機のご利用にあたっての注意事項

- 本機には最初からいくつかの APN 設定が登録さ れております。「設定」-「無線とネットワーク」-「モバイルネットワーク」-「アクセスポイント名」を選択して 「APN」画面を開き、正しい APN 設定の左側にあるボタンにチェックを入れて下さい。
- お使いの SIM カードに対応する APN 設定が 「APN」画面にない場合は、SIM カードの提供元で ある通信事業者等より提供されている APN 設定方 法に従って新規登録して下さい。上記「APN」画面右上のメニューボタンをタップして「新しい APN」を選択。設定情報を入力後、「保存」ボタン をタップし、「APN」画面上で新規登録した APN の左側にあるボタンにチェックを入れて下さい。

安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

⚠ 危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠ 警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷を負う可能性が想定される場合および物的損害の発生が想定される」内容です。

次の絵の表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。

禁止	禁止（してはいけないこと）を示します。
分解禁止	分解してはいけないことを示す記号です。
水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
指示	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示します。
電源プラグ	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

1. 本機、SIM カード、USB ケーブル、イヤホンマイク、充電用機器の取り扱いについて（共通）

⚠危険

禁止	**本機に AC アダプタ・USB ケーブルを接続する際、うまく取り付けや接続ができないときは、無理に行わないでください。**
禁止	**高温になる場所（火のそば、暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で充電・使用・放置しないでください。また、暖かい場所や熱のこもりやすい場所（こたつや電気毛布の中、携帯カイロのそばのポケット内など）においても同様の危険がありますので、充電・放置・使用・携帯しないでください。** 機器の変形・故障や内蔵電池の漏液・発熱・発火・破裂の原因となります。また、ケースの一部が熱くなり、やけどなどの原因となることがあります。
分解禁止	**分解・改造・ハンダ付けなどお客様による修理をしないでください。** 火災・けが・感電などの事故または故障の原因となります。また、内蔵電池の漏液・発熱・破裂・発火などの原因となります。本機の改造は電波法違反となり、罰則の対象となります。

水濡れ禁止	**濡らさないでください。** 水やペットの尿などの液体が入ったときに、濡れたまま放置したり、濡れたまま充電すると、発熱・感電・火災・けが・故障などの原因となります。使用場所、取り扱いにご注意ください。
指示	**本機に使用する AC アダプタと USB ケーブルは、同梱されているものを使用してください。** 指定品以外のものを使用した場合は、内蔵電池の漏液・発熱・破裂・発火や、AC アダプタ・USB ケーブルのショート・発熱・発火・感電・故障などの原因となります。

⚠ 警告

禁止	**本機・イヤホンマイク・USB ケーブル・AC アダプタを、加熱調理機器（電子レンジなど）・高圧容器（圧力釜など）の中に入れたり、電磁調理器（IH 調理器）の上に置いたりしないでください。** 内蔵電池の漏液・発熱・破裂・発火や、本機・イヤホンマイク・USB ケーブル・AC アダプタの発熱・発煙・発火・故障などの原因となります。
禁止	**落としたり、投げたりして、強い衝撃を与えないでください。** 内蔵電池の漏液・発熱・破裂・発火や火災・感電・故障などの原因となります。

禁止	**外部接続端子やイヤホンマイク端子に水やペットの尿などの液体や導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）が触れないようにしてください。また内部に入れないようにしてください。** ショートによる火災や故障などの原因となります。
指示	**プロパンガス、ガソリンなどの引火性ガスや粉塵の発生する場所（ガソリンスタンドなど）では、必ず事前に本機の電源をお切りください。また、充電もしないでください。** ガスに引火する恐れがあります。プロパンガス、ガソリンなど引火性ガスや粉塵の発生する場所で使用すると、爆発や火災などの原因となります。
指示	**使用中、充電中、保管時に、異音・発煙・異臭など、今までと異なることに気づいたときは、次の作業を行ってください。** 1. **コンセントから AC アダプタを持ってプラグを抜いてください。** 2. **本機の電源を切ってください。** 異常な状態のまま使用すると、火災や感電などの原因となります。

⚠注意

禁止	**ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。** 落下して、けがや故障などの原因となります。バイブレーション（振動）設定中や充電中は、特にご注意ください。
禁止	**湿気やほこりの多い場所や高温になる場所には、保管しないでください。** 火災、やけど、感電の原因となります。
指示	**乳幼児の手の届かない場所やペットが触れない場所に保管してください。** 誤って飲み込んだり、けがなどの原因となります。
指示	**子供が使用する場合は、保護者が取り扱い方法を教えてください。使用中においても、指示どおりに使用しているかをご注意ください。** けがなどの原因となります。

2. 本機の取り扱いについて

⚠ 警告

禁止	**自動車、バイク、自転車などの乗り物の運転中には使用しないでください。** 交通事故の原因となります。乗り物を運転しながら携帯電話を使用することは、法律で禁止されており、罰則の対象となります。運転者が使用する場合は、駐停車が禁止されていない安全な場所に止めてからご使用ください。
禁止	**フラッシュライトの発光部を人の目に近づけて点灯発光させないでください。また、フラッシュライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。同様にフラッシュライトを他の人の目に向けて点灯させないでください。** 視力低下などの傷害を起こす原因となります。特に乳幼児に対して至近距離で撮影しないでください。また、目がくらんだり、驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。

指示	**高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本機の電源を切ってください。** 視力低下などの傷害を起こす原因となります。特に乳幼児に対して至近距離で撮影しないでください。また、目がくらんだり、驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。 電子機器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。 ※ ご注意いただきたい電子機器の例。 補聴器・植込み型心臓ペースメーカ・植込み型除細動器・その他の医用電気機器・火災報知器・自動ドア・その他の自動制御機器など。
指示	**本機の電波により運航の安全に支障をきたす恐れがあるため、航空機内では電源をお切りください。** 機内で携帯電話が使用できる場合は、航空会社の指示に従い適切にご使用ください。
指示	**心臓の弱い方は、着信時のバイブレーション（振動）や着信音量の設定に注意してください。** 心臓に影響を与える恐れがあります。
指示	**屋外で使用中に雷が鳴りだしたら、ただちに電源を切って屋内などの安全な場所に移動してください。** 落雷や感電の原因となります。

指示	**歩行中の使用は、注意力が散漫になりやすいので、周囲には十分ご注意ください。**

⚠ 注意

禁止	**車両電子機器に影響を与える場合は使用しないでください。** 本機を自動車内で使用すると、車種によりまれに車両電子機器に影響を与え、安全走行を損なう恐れがあります。
禁止	**本機に磁気カードなどを近づけないでください。** キャッシュカード・クレジットカード・テレホンカード・フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。
禁止	**着信音が鳴っているときや、本機でメロディを再生しているときなどは、スピーカーに耳を近づけないでください。** 難聴になる可能性があります。
指示	**本機の使用により、皮膚に異常が生じた場合は、ただちに使用をやめて医師の診察を受けてください。** 本機では材料として金属などを使用しています。お客様の体質や体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じることがあります。

指示	**本機を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。** 長時間肌にふれたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。
指示	**イヤホンマイクを使用するときは音量に気をつけてください。** 長時間使用して難聴になったり、突然大きな音が出て耳をいためたりする原因となります。

3. 内蔵電池の取り扱いについて

電池の種類を確認した上で、ご利用・処分をしてください。

表示	電池の種類
Li-ion 00	リチウムイオンポリマー電池

⚠ 危険

禁止	**火の中に投下しないでください。** 内蔵電池を漏液・破裂・発火させるなどの原因となります。
禁止	**釘を刺したり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたり、強い衝撃を与えないでください。** 内蔵電池を漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

指示	**内蔵電池内部の液が眼の中に入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗い流し、ただちに医師の診察を受けてください。** 失明などの原因となります。
禁止	**本機に搭載されているバッテリーは内蔵型のため、取り外しできません。バッテリーを取り外さないでください。** 無理に取り外すと、本機が損傷する恐れがあります。
禁止	**内蔵電池を改造・分解したり、異物を入れたり、水や液体で濡らしたりしないでください。** 火災や爆発などの原因となります。

⚠ 警告

指示	**内蔵電池内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は、ただちに本機の使用をやめ、きれいな水で洗い流してください。** 皮膚に傷害を起こすなどの原因となります。
指示	**所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。** 内蔵電池を漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

禁止	**異臭、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は、使用しないでください。** 火災、やけど、けがなどの原因となります。
指示	**内蔵電池内部の物質などが漏れたり、異臭がしたりするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。** 漏液した液体に引火し、発火、破裂などの原因となります。
指示	**ペットなどが本機に噛みつかないようご注意ください。** 内蔵電池の発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

⚠ 注意

禁止	**不要になった本機は、一般のゴミと一緒に捨てないでください。** 本機を廃棄するときは、地方自治体の条例に従って処理するようお願いいたします。詳しくは、各地方自治体にお問い合わせください。
指示	**充電は必ず周囲温度 0 ～ 35 ℃の範囲で行ってください。** 充電方法については、本書をよくお読みください。

4. 充電用機器、USB ケーブルの取り扱いについて

⚠ 警告

禁止	**充電中は、布や布団でおおったり、包んだりしないでください。** 熱がこもって火災や故障などの原因となります。
禁止	**指定以外の電源・電圧で使用しないでください。** 指定以外の電源・電圧で使用すると、火災や故障などの原因となります。 AC アダプタ ：AC100V ～ 240V（家庭用交流 AC コンセント専用）。 また、海外旅行用として、市販されている「変圧器」は使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。

禁止	**雷が鳴り出したら、充電器には触れないでください。** 感電などの原因となります。
濡れ手禁止	**濡れた手で AC アダプタのプラグを抜き差ししないでください。** 感電や故障などの原因となります。
指示	**プラグにほこりがついたときは、AC アダプタを持ってプラグをコンセントから抜き、乾いた布などでふき取ってください。** 火災の原因となります。
指示	**AC アダプタをコンセントに差し込むときは、AC アダプタのプラグや端子に導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）が触れないように注意して、確実に差し込んでください。** 感電・ショート・火災などの原因となります。
指示	**AC アダプタはコンセントに直接接続してください。** タコ足配線は過熱し、火災の原因となります。
電源プラグ	**長時間使用しない場合は、AC アダプタを持ってプラグをコンセントから抜いてください。** 感電・火災・故障の原因となります。

電源プラグ	**万一、水やペットの尿などの液体が入った場合は、ただちに AC アダプタを持ってコンセントからプラグを抜いてください。** 感電・発煙・火災の原因となります。

⚠ 注意

禁止	**AC アダプタをコンセントに接続しているときは、引っ掛けるなど強い衝撃を与えないでください。** けがや故障の原因となります。
禁止	**AC アダプタのプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるかったりするときは使用しないでください。**
指示	**USB ケーブルは周囲温度 -20 ℃～ 70 ℃の範囲で、AC アダプタは周囲温度 -10 ℃～ 40 ℃の範囲でご使用ください。**
指示	**AC アダプタをコンセントから抜くときは、ケーブル部分を引っ張らず、AC アダプタを持ってプラグを抜いてください。** ケーブル部分を引っ張るとケーブルが傷つき、感電や火災の原因となります。
電源プラグ	**お手入れの際は、コンセントから、必ず AC アダプタを持ってプラグを抜いてください。** 感電などの原因となります。

5. SIM カードの取り扱いについて

⚠ 警告

指示	**SIM カードを本機に取り付けるときや取り外すときは、取り扱いにご注意ください。** 必要以上に力を加えると、けがや SIM カードの故障の原因となります。

6. 医用電気機器近くでの取り扱いについて

本記載の内容は「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針」（電波環境協議会）に準ずる。

⚠ 警告

指示	**植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、ペースメーカ等の装着部位から 15cm 以上離して携行および使用してください。** 電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。

指示	**自宅療養など医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカなどに確認してください。** 電波により医用電気機器の作動に影響を与える場合があります。
指示	**医療機関などでは、以下を守ってください。本機の電波により医用電気機器に影響を及ぼす恐れがあります。** **• 手術室・集中治療室（ICU）・冠状動脈疾患監視病室（CCU）には、本機を持ち込まないでください。** **• 病棟内では、本機の電源を切ってください。** **• ロビーなど、携帯電話の使用を許可された場所であっても、近くに医用電気機器があるときは本機の電源を切ってください。** **• 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。**

指示	**付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、身動きが自由に取れないほど混雑した状況等、15cm 以上離隔距離を確保できない恐れがある場合には、事前に通信機能が使用できない状態（例：機内モード）に切り替えるか、または携帯電話の電源をお切りください。電源が自動的に入る設定をしている場合は、設定を解除してから電源を切ってください。** 電波により、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

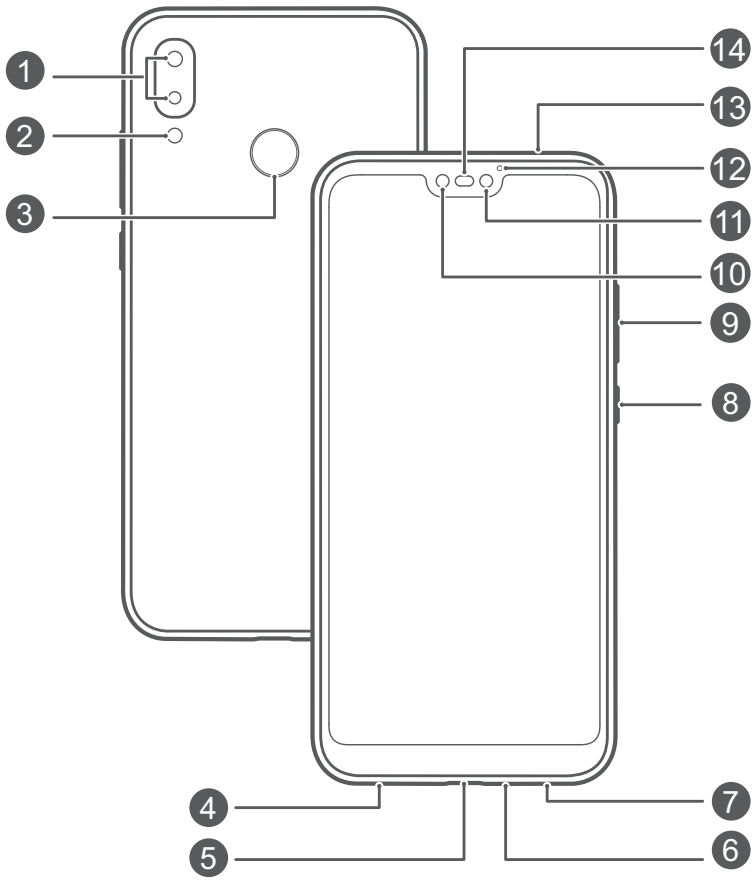
7. レーザーの安全性について

この製品は IEC60825-1:2014 規格に基づいた「クラス 1 レーザ製品（CLASS 1 LASER PRODUCT）」です。
この製品は波長 940nm の赤外線レーザーを使用しております。ご使用の際は、本書の指示を守ってご使用になる限りは、ご使用のどの段階においてもクラス 1 の被ばく放出限界を超えるレーザー放射は行われません。

各部の名称

各部の名称について説明します。

- 本機の電源を ON にするには、画面が点灯するまで電源ボタンを長押しします。
- 本機の電源を OFF にするには、電源ボタンを長押しし、⏻ をタップします。



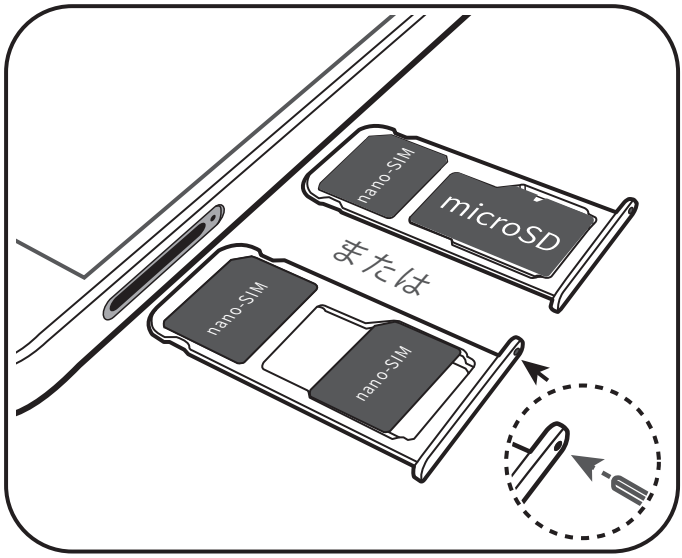
❶	アウトカメラ	❷	フラッシュ
❸	指紋スキャナー	❹	ヘッドフォンジャック
❺	USB-C ポート	❻	メインマイク
❼	スピーカー	❽	電源ボタン
❾	音量ボタン	❿	照度センサー

⓫	フロントカメラ	⓬	ステータスインジケータ
⓭	サブマイク	⓮	受話口

ⓘ 本機を強制的に再起動するには、本機が振動するまで電源ボタンを長押しします。

はじめに

以下の図の説明に従って端末をセットアップしてください。



- 本機の電源がオンのときに SIM カードを挿入したり、取り外したりしないでください。
- カードが正しく挿入されていることおよびカードトレイが本機に真っ直ぐに挿入されていることを確認してください。

カード取出しピンを使用するときは、怪我をしたり、本機を傷付けないように注意してください。お子様が誤って飲み込んだり、怪我をしたりしないよう、カード取出しピンはお子様の手の届かない場所に置いてください。

切断または改造した SIM カードまたは microSD カードは、認識されず、カードトレイ（スロット）に損傷を与える可能性があるため、使用しないでください。

デュアルカード同時待ち受け

本機はデュアルスタンバイ対応ですが、SIM カード 2 は日本国内ではご利用になれない GSM のみのサポートとなります。
よって、国内では SIM カード 1 のみのシングルスタンバイとなりますが、海外では以下のとおりデュアルカードの同時待ち受けをご利用できます。

- SIM カード 1 に LTE/3G の SIM をセットし、SIM カード 2 に 2G の SIM をセットした場合には、SIM カード 1 の電話番号と、SIM カード 2 の電話番号のどちらに電話がかかってきても、受けられます。
- ただし SIM カード 1 の電話番号 で通話中は、SIM カード 2 の電話番号に着信があった場合、次のような音声メッセージが相手に流れます：「お掛けになった番号は電波の届かない場所にいます」または「お掛けになった番号にはしばらくお繋ぎできません。後でお掛け直しください」。ただし、実際のメッセージは通信事業者により異なります。
- SIM カード 2 の電話番号で通話中に SIM カード 1 の電話番号に着信があった場合も同様です。
- SIM カード 2 の電話番号で通話中は、SIM カード 1 のデータ通信は停止します。

詳細情報

本機の使用中に問題が発生した場合、以下の方法でヘルプを取得することができます。

- 端末情報やよくある質問などの情報は、http://consumer.huawei.com/jp/ をご参照ください。
- 各国や地域の最新のお問い合わせ先については、http://consumer.huawei.com/en/support/hotline を確認してください。
- **HiCare** で現地のサービスホットライン、販売店の所在地、サービスポリシーなどの情報を確認できます。

設定 にアクセスして、**システム** > **端末情報** > **法律情報** をタップすることで、ご利用の製品に関する法的情報を確認できます。

設定 にアクセスして、**システム** > **端末情報** > **法律情報** > **安全に関する情報** をタップすることで、ご利用の製品に関する安全上の注意をご覧ください。

設定 にアクセスして、**システム** > **端末情報** > **認証情報** をタップすることで、ご利用の製品に関する規制情報を確認できます。

設定 にアクセスして、**システム** > **認証マーク** をタップすることで、ご利用の製品に関する技適マークの詳細を確認できます。

本機の色、サイズ、表示内容をはじめ、本書のすべての写真とイラストは参考のためにのみ提供されています。そのため、実際の製品とは異なる場合があります。本書の内容については、明示および黙示を問わずいかなる保証もいたしません。

取扱いのご注意

動作環境

- ほこりや湿気などの多い場所や磁器の近くでのご使用は避けてください。こうした環境で本機を使用すると、故障することがあります。
- 雷が発生している場合、雷から本機を保護するために本機を使用しないでください。
- 最適な動作温度は 0 ℃から 35 ℃です。最適な保管温度は -20 ℃から 45 ℃です。極端に高温または低温になると、本機や付属品が損傷する場合があります。
- 本機を直射日光の当たる場所（車内やダッシュボードなど）に長時間放置しないでください。
- 本機や付属品を火災や感電の危険から保護するために、雨や湿気を避けてください。
- 本機をヒーター、電子レンジ、ストーブ、給湯器、ラジエータ、キャンドル等、火のそば、高温の場所に置かないでください。
- イヤホンまたはスピーカーの近くにピンなどの金属を置かないでください。イヤホンに付着すると、ケガをする可能性があります。
- 本機の温度が高くなっている場合は、しばらく本機またはアプリケーションの使用をやめてください。長時間高温の機器に触れていると、赤い斑点やしみなどの低温やけどの症状が発生することがあります。
- カメラのフラッシュをご利用になる場合は、人や動物の目の前で発光させないでください。一時的な視力低下や目の障害を引き起こす恐れがあります。
- 本機のアンテナに触れると、通信品質が低下する場合があります。
- 現地の法律や規則を遵守し、他人のプライバシーや法的権利を尊重してください。

掃除とお手入れ

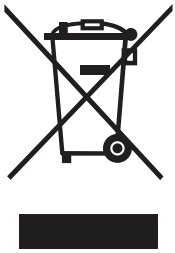
- 本機および付属品を乾かす際は、電子レンジやドライヤーなどの熱風を使用しないでください。

- 極端に高温または低温の場所に置かないでください。故障、火災、爆発の原因となることがあります。
- 掃除する際に衝撃を与えないようにしてください。故障、過熱、火災、爆発の原因となります。
- 本機の使用中に掃除やお手入れをしないでください。必ずすべてのアプリケーションを停止し、接続されているすべてのケーブルを外してから行ってください。
- 本機および付属品を掃除する際に、化学洗剤、パウダー、その他の化学薬剤（アルコールやベンジン）は使用しないでください。傷や発火の原因となる場合があります。柔らかい清潔な布で乾拭きしてください。
- キャッシュカード、テレフォンカードなどの磁気カードをそばに置かないでください。長時間そばに置いておくと、磁気カードが損傷することがあります。
- 本機や付属品を分解、改造しないでください。これは保証の対象外となり、メーカーは一切の責任を負いません。損傷した場合のサポートおよび修理について、正規のサービスセンターにお問い合わせください。
- 本機の画面が何らかの衝撃で破損した場合、すぐに端末の使用をやめてください。破損した部分に触れたり、取り除こうとせずに、すぐに正規のサービスセンターにお問い合わせください。

緊急通報

- 緊急通報の利用可否はお客様の電波受信状態、通信事業者のポリシー、現地の法律や規制により異なります。急病などの重大な事態に備えて、本機のみに依存しないでください。
- 日本国内では、音声通話（IP 電話を除く）対応の SIM カードを取り付けていない場合や、SIM カードの PIN コードの入力画面、PIN コードロック・PUK ロック中には、緊急通報 110 番、119 番、118 番に発信できません。

処分およびリサイクルに関する情報



本機、バッテリー、パッケージ上に描かれた車輪付きゴミ箱にバツ印がついた記号は、製品を一般の家庭ごみとともに廃棄してはならないことを示すものであり、適切に分別して廃棄する必要があります。電気・電子機器廃棄物（WEEE）およびバッテリーは、リサイクルや分別回収処理を行うため、指定された収集場所にユーザー自身の責任で廃棄してください。

本機を適切に収集およびリサイクルすることにより、電気・電子機器廃棄物は価値の高い物質を残したままリサイクルされ、人体と環境を保護します。利用終了時に不適切に処理したり、誤って破壊や損傷してしまったり、正しくリサイクルできない場合には、人体や環境に害を及ぼすおそれがあります。電気・電子機器廃棄物の廃棄方法や廃棄場所に関する詳細は、現地の管理局、販売店、または家庭用のごみ処理業者に問い合わせるか、http://consumer.huawei.com/jp/support/index.htm をご参照ください。

有害物質の削減

本機および電子付属品は、電子機器での特定の危険物質の使用の制限に関する規則（EU REACH、RoHSand バッテリー規則（バッテリーが含まれる場合））を遵守しています。REACH および RoHS への適合に関する宣言は、当社の Web サイト（http://consumer.huawei.com/certification）をご確認ください。

本機の比吸収率（SAR）について

この機種「HUAWEI P20 lite」は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合しています。
この本機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準(※1) ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。この国際ガイドラインは世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。
国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）で定めており、本機に対する SAR の許容値は 2.0W/kg(※2) です。
本機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話等を行っている状態では、通常 SAR はより小さい値となります。一般的には、基地局からの距離が近いほど、本機の出力は小さくなります。
本機は、側頭部以外の位置でも使用可能です。キャリングケース等のアクセサリをご使用するなどして、身体から 1.5 センチ以上離し、かつその間に金属 (部分) が含まれないようにしてください。このことにより、本機が国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合していることを確認しています。(※3)
世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで 20 年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。
さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。
http://www.who.int/docstore/peh-emf/publications/facts_press/fact_japanese.htm
SAR について、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

本機の SAR 値は、Huawei のホームページ
http://consumer.huawei.com/jp/index.htm をご参照ください。

総務省のホームページ
http://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm

一般社団法人電波産業会のホームページ
http://www.arib-emf.org/index02.html

※1: 技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第 14 条の 2）で規定されています。
※2: 平成 9 年に（旧）郵政省 電気通信技術審議会により答申された「電波防護指針」に規定されています。
※3: 携帯電話機本体を側頭部以外でご使用になる場合の SAR の測定法については、平成 22 年 3 月に国際規格（IEC62209-2）が制定されました。国の技術基準については、平成 23 年 10 月に情報通信審議会より答申されています。

技術基準適合情報

電波法ならびに電気通信事業法に基づく技術基準に適合していることを示す技適マークを表示します。
技適マークは**設定** > **システム** > **認証マーク**で確認できます。

法律上の注意事項

商標と許可

HUAWEI 、HUAWEI 、 は Huawei Technologies Co., Ltd. の登録商標です。
Android ™ は Google LLC の商標です。
LTE は ETSI の商標です。
Bluetooth® およびそのロゴは *Bluetooth SIG, Inc.* の登録商標です。Huawei Technologies Co., Ltd. によるこの商標の使用はライセンス供与されています。
Wi-Fi®、Wi-Fi CERTIFIED ロゴと Wi-Fi ロゴは Wi-Fi Alliance の商標です。

個人情報保護方針

当社の個人情報保護方針については、
http://consumer.huawei.com/jp/privacy-policy/index.htm をご参照ください。

Copyright © Huawei Technologies Co., Ltd. 2018.All rights reserved.

本書は参考用のため、いなかる保証も行いません。

保証とアフターサービス

保証について

Huawei は、本製品の端末本体についてはお客様の購入日から 1 年間、付属の充電器については 6 ヶ月間、USB ケーブル、イヤホンについては 3 ヶ月間保証します。
http://consumer.huawei.com/jp/support/repair-policy/index.htm に記載の無料修理規定、修理規約に従い、製品保証サービスを提供します。

本製品には製品保証書は同梱しておりません。

製品購入時のレシート（領収書）またはお買い上げ明細（納品書）は必ず大事に保管し、保証修理ご依頼の際にご提示ください。

アフターサービスについて

製品のお取り扱いや修理など、製品のアフターサービスについてはファーウェイコールセンターまでご連絡ください。
0120-798-288【フリーダイヤル】
受付時間：9：00 ～ 20：00
Email：Support.jp@huawei.com
Web：http://consumer.huawei.com/jp/support/index.htm
* 通信契約や、通信契約に付帯して加入したオプションサービスについては、ご契約の通信事業者のコールセンターへ、お問い合わせください。

補修用性能部品について

Huawei は、本製品の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）は、製造終了後 3 年間保有することを基本としております。ただし、修理部品の不足等により修理ができない場合もございますので、あらかじめご了承ください。なお、保有期間終了後につきましても、故障箇所によっては修理対応可能な場合もございますので、ファーウェイコールセンターまでお問合せください。

注意：ご利用の端末で最後にログインしたGoogleアカウントを覚えておいてください。工場出荷時設定への復元時やmicroSDカードを使用した更新時、Googleの盗難防止メカニズムによるID認証のため、端末で最後にログインしたGoogleアカウントを起動ナビゲーション画面に入力する必要があります。ID認証を通過後、ご利用の端末の電源を正常にONにすることができます。

モデル: ANE-LX2J

31509652_01

PRINTED WITH SOY INK®